

昭和62年度畑作関係 除草剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

昭和62年度畑作関係除草剤の試験成績中央検討会を昭和62年12月15日、植調会館会議室において開催した。

本年度供試された畑作関係除草剤は、定性試験5剤、作用性試験21剤、適用性試験30剤であ

った。

このうち、適用性試験については、慎重に試験成績を検討し、実用化についての判定を行な

った。

その結果は、次表の通りである。

昭和62年度 畑作除草剤試験中央判定および使用基準

薬 剤 名 〔委託者名〕	対象作物	判定	処 理 法	処理時期	使用量 製品 g/a	適用土壌	適用地帯	使用上の注意
1. ANK-553 乳 ・ペンディメタ リン……30% 〔ゴーゴーサン普及 会（事：日本サ イアナミッド）〕	ホ ッ プ	継						継：効果の確認。
2. ANK-553 細粒 ・ペンディメタ リン……2% 〔ゴーゴーサン普及 会（事：日本サ イアナミッド）〕	こんにゃく	実・ 継	土 壌	植付後萌芽 前（雑草発 生前） 培土後（雑 草発生前）	500～600g	全 土 壌	寒冷地、 温暖地東 部 温暖地東 部	継：効果の確認。
3. アラクロール乳 +プロメトリン 水和 ・アラクロール ……43% ・プロメトリン ……50% 〔日産化学工業〕	大 豆	継						継：効果、薬害の検討。
	菜 豆	継						継：効果、薬害の検討。
4. アシュラム 液 ・アシュラム ……37%	さとうきび （株 出）	実	茎 葉	雑草生育初 期	75～100ml	全 土 壌	暖地、沖 縄県	・ハマスゲを除く。

薬 剤 名 〔委託者名〕	対象作物	判定	処 理 法	処理時期	使用 量 製品 g/a	適用土壌	適用地帯	使用上の注意
4. アシュラム 液 (つづき) 〔ローヌプーラン アグロ〕	さとうきび (夏植)	実	茎 葉	雑草生育初 期	75~100m/l	全 土 壌	暖地, 沖 縄県	・ハマスゲを除く.
5. CG-119 乳 ・メトラクロ ール……45% 〔日本チバガイ ギー, 武田薬品工 業, 北海三共〕	とうもろこし	継?						継?: 効果不十分(茎 葉処理).
			〔従来の使用基準〕 土 壌	播 種 後 (雑草発生 前)	20~40 m/l	全 土 壌	寒地, 寒 冷地	・イネ科雑草優占圃場 で使用する.
						火山灰土	温 暖 地	
					20~30 m/l	火山灰土	暖 地	
	ばれいしょ	実・ 継	土 壌	植 付 後 (雑草発生 前)	30~40 m/l	全 土 壌	寒 冷 地	・イネ科雑草優占圃場 で使用する. 継: 適用地域の拡大, 効果, 薬害の検討.
	こんにゃく	実	土 壌	植付後また は培土後 (雑草発生 前)	30~40 m/l	全 土 壌	寒冷地, 温暖地東 部	・イネ科雑草優占圃場 で使用する.
6. CG-119 乳 +アトラジン水 和 ・メトラクロ ール……45% ・アトラジン ……47.5% 〔日本チバガイ ギー, 武田薬品工 業, 北海三共〕	とうもろこし	実	土 壌	播 種 後 (雑草発生 前)	CG-119 乳 20~30 m/l +アトラ ジン水和 15 g	全 土 壌 (砂土を 除く)	寒地, 寒 冷地, 温 暖地東部	
7. CG-119 乳 +CAT 水和 ・メトラクロ ール……45% ・CAT……50% 〔日本チバガイ ギー, 武田薬品工 業, 北海三共〕	大 豆	実・ 継	土 壌	播 種 後 (雑草発生 前)	CG-119 乳 20~30 m/l +CAT 水和 10 g	全 土 壌	温暖地東 部	継: 効果の確認, 適用 地域の拡大.
8. CG-119 乳 +プロメトリ ン水和 ・メトラクロ ール……45% ・プロメトリ ン……50%	大 豆	実・ 継	土 壌	播 種 後 (雑草発生 前)	CG-119 乳 20~30m/l +プロメトリ ン水和 15g	全 土 壌 (砂土を 除く)	寒 冷 地	継: 適用地域の拡大.

薬 剤 名 〔委託者名〕	対象作物	判定	処 理 法	処理時期	使 用 量 製品 g/a	適用土壌	適用地帯	使用上の注意
8. CG-119 乳 + プロメトリン水和 (つづき) 〔日本チバガイギ ー、武田薬品工 業、北海三共〕	菜 豆	継						継: 効果、薬害の検討.
9. CG-119・P 細粒 ・プロメトリン ……1% ・メトラクロ ール……2% 〔日本チバガイギ ー、武田薬品工 業〕	大 豆	継						継: 効果の検討(寒地).
			〔従来の使用基準〕 土 壌 播 種 後 (雑草発生 前)		500~600 g	全 土 壌	寒冷地, 温暖地, 暖地	
10. CG-123 フロアブル ・アトラジン ……15% ・メトラクロ ール……25% 〔日本チバガイギ ー、武田薬品工 業、クミアイ化 学工業〕	とうもろこし	実	土 壌	播 種 後 (雑草発生 前)	20~40 ml	全 土 壌	寒地, 寒 冷地	
						火山灰土	温 暖 地	
					10~30 ml	火山灰土	暖 地	
			茎 葉	とうもろこ しの2~4 葉期	20~30 ml	全 土 壌	寒 地	・生育の遅れる地域 (根創など)では2 葉期処理とする.
11. Dowco-356 乳 ・トリデフェン ……40% 〔ダウケミカル日 本〕	とうもろこし	継						継: 効果、薬害の検討.
12. ELH-200 粒 ・イソキサベン ……0.4% ・トリフルラリ ン……2% 〔塩野義製薬〕	大 豆	継						継: 効果、薬害の検討, 低薬量の検討, あと 作への影響について.
	こんじゃく	継						継: 効果、薬害の検討.
13. Hoe-866 液 ・グルホシネー ト……18.5%	大 豆	実・継	茎 葉	播種前10~ 14日	30~50 ml	全 土 壌	温暖地西 部, 暖地	・耕起前処理および不 耕起栽培播種前処理. ・雑草の生育量に応じ て薬量を増減する. 継: 不耕起栽培への適 用, 処理時期の検討.
	かんしょ	実	茎 葉	挿苗後, 雑 草生育期	20~30 ml	全 土 壌	温暖地, 暖地	・畦間処理 ・雑草の草丈20cmま

薬 剤 名 〔委託者名〕	対象作物	判定	処 理 法	処理時期	使 用 量 製品 g/a	適用土壌	適用地帯	使用上の注意
13. Hoe-866 液 (つづき)	かんしょ (つづき)							での時期に散布する。 ・作物にかからないように散布する。
	ばれいしょ	実	茎 葉	萌芽前、雑 草生育期	15~20 m/	全 土 壌	寒地、寒 冷地	
	こんにゃく	実	茎 葉	植付後または培土後 (萌芽直前) 全面処理 雑草生育期 畦間処理	20~30 m/	全 土 壌	寒冷地、 温暖地東 部	・作物にかからないように散布する。
〔バスタ普及会 (事: ヘキスト ジャパン)〕								
14. HOK-833 細粒 ・DCMU …1.5% ・MCC…8% 〔北興化学工業〕	とうもろこし	継						継: 効果、薬害の年次 変動について。
	かんしょ	継?						継?: 薬害について。
15. HOK-867 水和 ・成分未公開 ……25% 〔北興化学工業〕	大 豆	継						継: 成分未公開、効果、 薬害の検討。
16. IPC乳+プロ メトリン水和 ・IPC …45.8% ・プロメトリン ……50% 〔日産化学工業〕	大 豆	継						継: 効果、薬害の検討。
	小 豆	継						継: 効果、薬害の検討。
	菜 豆	継						継: 効果、薬害の検討。
17. KUH-813 乳 ・オルソベンカ ーブ……50% ・リニュロン …7.5% 〔クミアイ化学工 業〕	とうもろこし	実	土 壌	播 種 後 (雑草発生 前)	80~100m/	全 土 壌	寒 地	・ツユクサには効果が 劣る。
					60~80 m/		寒冷地、 温暖地	
						火山灰土	暖 地	
18. KUH-813 細粒 ・オルソベンカ ーブ……8% ・リニュロン …1.2% 〔クミアイ化学工業〕	とうもろこし	実	土 壌	播 種 後 (雑草発生 前)	500 ~ 600 g	全 土 壌	全 域 -----	・ツユクサには効果が 劣る。

薬 剤 名 〔委託者名〕	対象作物	判定	処 理 法	処理時期	使 用 量 製品 g/a	適用土壌	適用地帯	使用上の注意
19. MW-831 水溶 ・ピアラホス ……20% 〔明治製菓〕	大 豆	継						継: 効果, 薬害の検討.
	落 花 生	継						継: 効果, 薬害の検討.
	か ん し ょ	継						継: 効果, 薬害の検討.
	ばれいしょ	継						継: 効果, 薬害の検討, 薬量の検討.
	こんにゃく	継						継: 効果, 薬害の検討.
	ホ ッ プ	継						継: 効果, 薬害の検討.
20. NP-55 乳 ・セトキシジム ……20% 〔日本曹達〕	て ん さ い	継						継: 効果, 薬害の確認 (多年生雑草(シバ ムギ, レッドトップ) 対象として).
			〔従来の使用基準〕 茎 葉	イネ科雑草 3~5葉期	15~20 ml	全 土 壌	寒 地	・イネ科雑草優占圃場 で使用する. ・体系処理: 広葉雑草 対象の既登録土壌処 理剤を使用する.
	こんにゃく	実	茎 葉	イネ科雑草 3~5葉期 全面処理.	15~20 ml	全 土 壌	寒冷地, 温暖地東 部.	・イネ科雑草優占圃場 で使用する. ・体系処理: 広葉雑草 対象の既登録土壌処 理剤を使用する.
21. NY-712 水和 ・ピリデート ……40% 〔ピリデート研究 会(事: 日本農 薬)〕	とうもろこし	継						継: 効果, 薬害の検討.
22. PP-748 液 ・PP-748 ……25% 〔ICI ジャパン〕	大 豆	実・継	茎葉兼土 壌	大豆初生葉 抽末期~展 開期	5~7.5ml	全 土 壌	寒 冷 地	・体系処理: イネ科雑 草対象の既登録除草 剤を使用する. 継: 薬害の検討(品種 間差, 気象条件等), 処理時期の拡大, 適 用草種の検討, 適用 地域拡大.
					2.5~5ml		温暖地東 部	
23. SKH-01水和 ・シアナジン・50% 〔グラメックス普及会 (事: シェル化学)〕	ばれいしょ	実	土 壌	萌芽前雑草 発生初期	10~15 g	全 土 壌	寒 地	

薬 剤 名 〔委託者名〕	対象作物	判定	処 理 法	処理時期	使 用 量 製品 g/a	適用土壌	適用地帯	使用上の注意
24. SKH-301 乳 ・シンメスリン ……50% 〔SKH-301 研究会（事：シ エル化学）〕	大 豆	実・継	土 壌	播 種 後 （雑草発生 前）	5～10ml	全 土 壌	暖 地	継：適用地域の拡大・ 薬量の検討。
25. SL-236 乳 ・フルアジホッ プ……35% 〔石原産業〕	大 豆	実 （従 来通 り）	茎 葉	イネ科雑草 3～5葉期	7.5～10ml	全 土 壌	全 域	・イネ科雑草優占圃場 で使用する。 ・体系処理：広葉雑草 対象の既登録土壌処 理剤を使用する。
26. SL-236① 乳 ・フルアジホッ プ-P-プチ ル……17.5% 〔石原産業〕	小 豆	継						継：効果、薬害の検討 （寒地）。
			〔従来の使用基準〕 茎 葉	イネ科雑草 3～5葉期	7.5～10ml	全 土 壌	寒 冷 地	・イネ科雑草優占圃場 で使用する。 ・体系処理：広葉雑草 対象の既登録土壌処 理剤を使用する。
27. SSH-43 水和 ・イソウロン ……50%	さとうきび （春 植）	実	土 壌	植 付 後	10～20ml 但し、砂 土～砂壌 土は10～ 15g、島 尻マーヅ は5～10 g	全 土 壌	暖地、沖 縄県	
	さとうきび （夏 植）	実	土 壌	植 付 後	10～20g 但し、砂 土～砂壌 土は10～ 15g、島 尻マーヅ は5g	全 土 壌	暖地、沖 縄県	
〔塩野義製薬〕								
28. SSH-43 粒 ・イソウロン ……1%	さとうきび （春 植）	実	土 壌	植 付 後	600～800g 但し、砂 土～砂壌 土は200 ～400g、 島尻マー ヅは300 ～400g.	全 土 壌	暖地、沖 縄県	
	さとうきび （夏 植）	実	土 壌	植 付 後	600～800g 但し、砂	全 土 壌	暖地、沖 縄県	

薬 剤 名 〔委託者名〕	対象作物	判定	処 理 法	処理時期	使用 量 製品 g/a	適用土壌	適用地帯	使用上の注意
28. SSH-43 粒 (つづき) 〔塩野義製薬〕					土～砂壌 土は200 ～400 g. 島尻マー ジは200 g.			
29. SSH-55 乳 ・トリフルラリ ン………14% ・プロメトリン ………6% 〔塩野義製薬〕	小 豆	実	土 壌	播 種 後 (雑草発生 前)	90～100 ml	全 土 壌	寒 冷 地	
	陸 稲	実	土 壌	播 種 後 (雑草発生 前)	70～90 ml	火山灰土	温暖地、 暖地	
30. YF-65① 液 ・ジクワットジ ブロミド ………7% ・パラコートジ クロリド ………5% 〔ICI農薬協議 会(事: ICI ジャパン)〕	ばれいしょ	継						継: 効果、薬害の検討 (寒地)。
			〔従来の使用基準〕 茎 葉	植付後萌芽 前	40～60 ml	全 土 壌	寒 冷 地	・専用噴頭や飛散防止 カバーを使用する。 ・低圧で、風向きなど に注意し、雑草以外 にかからないよう十 分注意する。

一目瞭然 効きめが見える

水田多年生雑草防除に

バサグラン®

粒剤・粒剤(ナトリウム塩)・水和剤

適用雑草 ● ミズガヤツリ・オモダカ・ウリカワ・クログワイ・水田一年生広葉雑草

効きめと安全の信頼にこたえる



住友化学

東京都中央区日本橋2丁目7番9号

バサグラン普及会／
クミアイ化学工業・三共・
サンケイ化学・日本農薬・
北興化学工業・八洲化学工業
事務局＝住友化学工業

◎は西ドイツBASF社の登録商標です。